夢は「なでしこジャパン」

サッカー（U－15）日本女子代表に選出

大井町天王山
柘植（つげ）　沙羽（さわ）さん（15歳）

□プロフィル
U-13・U-14JFA エリートプログラム、U-14 ナショナルトレセン選出。チームの中盤から攻撃を組み立てる「ボランチ」で活躍。趣味はギターとダンス。中学校では美術部に所属。

本市の中学生が、サッカー日本代表に選ばれた。8月8日から11日まで、広島市で開催された広島女子サッカーフェスタに、15歳以下の日本代表として参加したのは、恵那西中学校3年生の柘植沙羽さん。公益財団法人日本サッカー協会（ＪＦＡ）が、将来の日本女子代表「なでしこジャパン」を発掘するため、全国から優秀な選手を集めて行う講習会で実力が認められた。「自信はなかった。選ばれた時はめちゃくちゃ驚いたけど、すごくうれしかった。家族や周りの支えがあったから願いが叶った」と、歓喜の瞬間を思い出す。

代表チームでは、試合の流れをコントロールする攻守の要、ＭＦ（ミッドフィルダー）として3試合全てに先発出場。自らも2得点を決める活躍で、チームを優勝に導いた。「試合中は冷静に全体を見ることを意識した。シュートやゴールにつながるパスを思うように出せたことや、得意のヘディングで得点できたことがうれしい」と、初の代表戦を振り返る。

父兄姉はサッカー一家で育ち、物心付いた頃にはボールを蹴っていた。小学3年生で市内のサッカーチームに入ると、たちまちサッカーの楽しさにはまり、夢中でボールを追い掛けた。しかし、6年生で男女混合の県代表選考に落選し、初めての挫折を経験した。他の女子選手が代表に選ばれことを知り落ち込んだが、その悔しさをバネに練習に打ち込み、着実に力を付けていった。

現在は、愛知県春日井市の女子サッカーチーム「ＦＣフェルボールＭＩＭＯＳＡ（モーザ）」に所属。レベルが高いところで、厳しい環境に身を置き、仲間と切磋琢磨している。

将来は「なでしこジャパンの一員として、世界の舞台で戦うことが夢。つらい時も前を向いて頑張りたい」と目を輝かせる。来春には女子サッカー部がある県外の高校へ進学する予定。夢のゴールに向かって、彼女の挑戦は続く。

▲日本代表ユニフォームを着てプレーする柘植さん（中央）

出生おめでとう

（8月16日～9月15日届出分）
（　）は保護者

1歳になりました

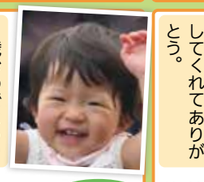
10月生まれ

笑顔あふれる優しい子に育ってね！パパとママの宝物だよ♡
宮嶋優利（ゆうと）くん　長島町
父 直宏さん　母 郁恵さん

柚ちゃんのかわいい笑顔に毎日癒されてるよ♡すくすく元気に育ってね♪
北見柚奈（ゆずな）ちゃん　大井町
父 幸嗣さん　母 理子さん

1歳おめでとう♥おしゃべりやんちゃガール♪♥大きくなあれ♥
矢郷結子（ゆいこ）ちゃん　大井町
父 徳一朗さん　母 舞子さん

1歳おめでとう！我が家のかわいいお姫様♡ニコニコ笑顔が大好き♡
後藤あきはちゃん　山岡町
父 佑介さん　母 初美さん



1歳おめでとう♪お姉ちゃんたちと元気いっぱい笑顔で育ってね☆！
山田季永（きえ）ちゃん　岩村町
父 将吾さん　母 幸恵さん

大きな病気に負けずスクスクと成長してくれてありがとう。
後藤大嘉（ひろよし）くん　岩村町
父 直樹さん　母 理恵さん

うた1歳おめでとう！毎日たくさん遊んで、元気に大きくなろうね☺
赤塚宇汰（うた）くん　明智町
父 寛さん　母 真理奈さん

1歳おめでとう♡さおちゃんのこと大好きだよ♡
藤井彩央梨（さおり）ちゃん　長島町
父 邦浩さん　母 香奈実さん

11月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。❶お子さん1人で写った、顔全体と胸から上が入っている写真 ❷住所（町名まで）❸氏名（ふりがな）❹生年月日 ❺性別 ❻電話番号 ❼両親の氏名（ふりがな）❽32字以内のコメント ❾ケーブルテレビ放映の可否を、10月15日㈮までに 電子メール（✉info@city.ena.lg.jp）か申し込みフォームで申し込みください。土日祝を除き3日以内に掲載可否を連絡します。掲載は先着8人までです。
申し込みフォーム▶

園・小中学校トピックス

ＩＣＴで広がりつながる学びの場

長島小学校

長島小学校では、授業の内容をより深く理解することを目的に、各授業でタブレットを利用しています。

9月17日、6年生の算数の授業でも、タブレット学習の利点を生かした授業が行われました。問題の答えをノートに書くと、写真を撮ってタブレットで共有。発表する児童の解き方を画面を見ながらじっくり聞いたり、答えが分からない場合の参考にしたりと、多くの考え方に触れていました。タブレットを使うことで、多様な意見を理解し尊重することをＩＣＴ教育から学んでいます。

6年生
林　虎良（とら）君

先生が、問題の答えをタブレット上で配布してくれるので、授業がスムーズに進みます。コロナ禍で無くなってしまった行事なども、今後は、タブレット上でできるような新しい取り組みを行っていけたらなと思います。